

平成31年度進路指導方針

【全体】

1 生徒一人ひとりの進路実現

本校は、入学してから自分の適性を見極めながら大学・短大、専門学校、就職の三つのいずれかの進路を選択をできる。進学にも就職にも対応できる指導体制を築き、年次、教科、他分掌との連携を深め、「生徒一人ひとり」が希望する進路を実現させる。

2 進路情報に基づく進路相談の充実

上級学校・企業の情報収集を組織的に行う。また、進路指導室内の資料を充実させ、HR担任が保護者・生徒に対して、適切かつ迅速に相談や指導ができるように支援する。

3 基礎学力の向上と把握

授業を基本として、基礎学力の向上、学習習慣の定着化を図る。また、進路先に見合った学力を付けるために、課外やICT教材を活用させる。

1年次全員と2・3年次の希望者に、到達度テストを行い、個々に見合った学習内容を把握させ、家庭学習の充実とともに基礎学力の定着を図る。2・3年次全員に、実力診断テスト（進学者）または基礎力診断テスト（就職者）を行い、基礎学力の定着と主体性を育むように指導を行う。さらに、各種模擬試験等にも積極的に取り組ませ、多角的な評価を通して、発展的な学力の向上を図っていく。

4 推薦評価

推薦については、上級学校・事業所側の条件等を基本とし、学業成績・出席状況・生活態度、さらに資格・検定、部活動等から、生徒を総合的に評価し審議を経て決定する。

【進路別】

1 大学・短大・看護医療系学校進学者に対する学力向上指導

大学・短大・看護医療系学校の進学希望者には、目標に応じた課外や模擬試験の受講を勧め、英・数・国の基礎から発展的内容の定着を図る。

2 適切な専門学校選択の指導

専門学校の研修を実施し、カリキュラムや就職状況の情報を収集・分析する。そして資格取得や就職につながる専門学校の情報を生徒に提供する。

3 小論文・面接の指導

小論文や面接についての課外や講座などを充実させ、思考力や表現力を向上させる。試験対策については、全体指導をベースに課外・グループ指導・個別学習等を組み合わせて計画的に実施する。

4 きめ細かい就職指導

山梨労働局やハローワークと連携を図り、生徒の職業観や社会人基礎力を育成する。全職員が分担して卒業生就職先企業を訪問し、企業との信頼関係を深める。またそこで得た情報から、新規求人企業の開拓を行ったり、生徒からの就職相談を受けたりする。課外を通して、就職者に対しても基礎学力の定着を図る。さらに、面接・作文指導を全職員で実施し、就職試験にも対応できる力を培う。

5 保護者への情報提供

保護者に対しては、本校HP、進路講演会・説明会等を通じて、進路指導や進路状況について情報を提供する。